

2011年度

科目名	社会と薬学				
担当教員	翁 健				
配当	薬科4			コード	13080
開期	前期	講時	月曜日3限	単位数	2
授業テーマ	[選択]薬剤師として必要な薬事法規と制度等を学ぶ。				
目的と概要	薬剤師は、その社会活動において、医薬品等の使用、開発、研究、製造、流通をはじめとする公衆衛生分野で重要な役割が期待されている。また、薬剤師は医療職種のひとつであり、その職能を通じて責任をもって質の高い医療を提供できるよう、本講義では、薬剤師を取巻く医療や薬事関係法規、社会保障制度、薬剤経済ならびに地域薬局の果たすべき役割等について、基本的知識とそれらを活用するための基本的態度を修得する。				
成績評価法	期末試験 90点、 平常点 10点				
テキスト	薬学必須講座「薬学と社会」／薬学教育センター編／評言社				
参考書	スタンダード薬学シリーズ9「薬学と社会」／日本薬学会編／東京化学同人 薬事衛生六法学生版2011年版／薬事日報社 薬事関連法規／三輪亮寿編著／南江堂				
履修に当たっ ての注意・助言 /準備学習	普段から新聞記事やニュース等マスコミで取り上げられる薬事や医療等に関する事柄に関心を持つよう心がけて欲しい。 補助教員： 初田泰敏				
講義計画					
回数	授業形態	授業内容	到達目標 (SBO)	コア対応番号	学習領域
1	講義	1. 薬剤師を取り巻く法律と諸制度 2. 医療の担い手としての使命	1. 薬剤師職能に関わる法律、制度を説明できる。	独自	知識
			2. 薬剤師の医療の担い手としての倫理的責任を自覚する。	C18(1)	知識・態度
			3. 医療過誤、リスクマネジメントにおける薬剤師の責任と義務を果たす。	C18(1)	知識・態度
			4. 個人情報の保護に関する法律を概説できる。	独自	知識・態度
2	講義	1. 医療法 2. 医師法、歯科医師法、保健師助産師看護師法	1. 薬剤師に関わる医療法の内容を説明できる。	C18(2)	知識・態度
			2. 医師法、歯科医師法、保健師助産師看護師法などの関連法規と薬剤師のかかわりを説明できる。	C18(2)	知識
3	講義	社会保障制度と薬剤経済 1. 社会保障制度 2. 医療基盤(体制) 3. 医療保険制度 4. 介護保険制度 5. 高齢者医療保険制度	1. 日本における社会保障制度の仕組みを説明できる。	C18(2)	知識
			2. 日本における医療基盤(体制)の現状を説明できる。	独自	知識
			3. 社会保障制度の中での医療保険制度の役割を概説できる。	C18(2)	知識
			4. 介護保険制度の仕組みを説明できる。	C18(3)	知識
			5. 高齢者医療保険制度の仕組みを説明できる。	C18(2)	知識
4	講義	社会保障制度と薬剤経済 ・医療保険制度	1. 医療保険の成り立ちと現状を説明できる。	C18(2)	知識
			2. 医療保険の仕組みを説明できる。	C18(2)	知識
			3. 医療保険の種類を列挙できる。	C18(2)	知識
			4. 国民健康保険法の仕組みについて説明できる。	C18(2)	知識

			5. 国民の福祉健康における医療保険の貢献と問題点について概説できる。	C18(2)	知識
5	講義	社会保障制度と薬剤経済 ・薬剤経済(1)	1. 国民医療費の動向を概説できる。	C18(2)	知識
			2. 保険医療と薬価制度の関係を概説できる。	C18(2)	知識
			3. 診療報酬と薬価基準について説明できる。	C18(2)	知識
			4. 医療費の内訳を概説できる。	C18(2)	知識
6	講義	社会保障制度と薬剤経済 ・薬剤経済 初田泰敏	1. 薬物治療の経済評価手法を概説できる。	C18(2)	知識
			2. 代表的な症例をもとに、薬物治療を経済的な観点から解析できる。	C18(2)	知識
7	講義	コミュニティー ファーマシー 1. 地域薬局の役割 2. 医薬分業	1. 地域薬局の役割を列举できる。	C18(3)	知識
			2. 在宅医療および居宅介護における薬剤師の役割を説明できる。	C18(3)	知識・態度
			3. 学校薬剤師の役割を説明できる。	C18(3)	知識
			4. 医薬分業の仕組みと意義を説明できる。	C18(3)	知識
			5. 医薬分業の現状を概説し、将来像を展望する。	C18(3)	知識
			6. かかりつけ薬局の意義を説明できる。	C18(3)	知識
8	講義	コミュニティー ファーマシー ・薬局の業務運営	1. 保険薬剤師療養担当規則および保険医療養担当規則を概説できる。	C18(3)	知識
			2. 薬局の形態および業務運営ガイドラインを概説する。	C18(3)	知識
			3. 医薬品の流通の仕組みを概説できる。	C18(3)	知識
			4. 不公正取引の禁止(独占禁止法)、公正競争規約(不当景品類及び不当表示防止法)を概説できる。	独自	知識
			5. 調剤報酬および調剤報酬明細書(レセプト)について説明できる。	C18(3)	知識
9	講義	コミュニティー ファーマシー 1. 薬局の医薬品供給機能と一般用医薬品 2. 漢方薬 3. 生活改善薬 4. 保健機能食品、サプリメント	1. 地域住民のセルフメディケーションのために薬剤師が果たす役割を討議する。	C18(3)	知識・態度
			2. 主な一般用医薬品(OTC薬)を列举し、使用目的を説明できる。	C18(3)	知識
			3. 漢方薬、生活改善薬、サプリメント、保健機能食品について概説できる。	C18(3)	知識
10	講義	医薬品開発と生産 1. 非臨床試験 2. 医薬品の承認	薬事法の重要な項目を列举し、その内容を説明できる。	C18(1)	知識
11	講義	医薬品開発と生産 1. 医薬品の製造と品質管理 2. 規範 3. 治験	薬事法の重要な項目を列举し、その内容を説明できる。	C18(1)	知識
12	講義	覚せい剤取締法	覚せい剤取締法を概説し、規制される代表的な医薬品を列举できる。	C18(1)	知識
13	講義	毒物及び劇物取締法(1) (目的、定義、禁止規定、営業登録、取扱い)	毒物及び劇物取締法を概説できる。	C18(1)	知識

14	講義	毒物及び劇物取締法(2) (表示、譲渡手続き、廃棄・保管、業務上取扱者)	毒物及び劇物取締法を概説できる。	C18(1)	知識
15	講義	血液供給体制	1. 安全な血液製剤の安定供給の確保等に関する法律を概説し、代表的な医薬品を列举できる。	独自	知識
			2. 血液製剤の供給体制と需要状況の現状を説明できる。	独自	知識
授業方法					
一般 目標	学習方法	場所	教員数 (補助者数)	教科書以外の教材など	時間(分)
C18(1) C18(2) C18(3)	講義	講義室	1(1)初田泰敏	パワーポイント、配布資料など	90分×15